

<仕事と介護の両立推進事業>
 実施内容と取組計画について

企業名	株式会社アイビーシステムズ
所在地	東京都豊島区東池袋一丁目7番5号
業種	情報通信業
常用労働者数	68名
事業内容	ソフトウェア開発業
ホームページ	http://www.ib-systems.co.jp/
1 ニーズ調査	
①実施日及び実施方法	平成29年11月26日、調査票を都内に勤務する全従業員に配布(郵送)
②対象者数、回収数、回収率	対象者数68名、回収数55名、回収率80.9%
③調査結果概要(調査により明らかになった課題)	<p style="text-align: right;">*回答者の中の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護経験があり、現在も介護している：7% *現在は介護している者は少ない。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護未経験者・現在介護していない者のうち、 今後5年間のうちに介護する可能性少しあり：38% 可能性高い：13% *5年以内に介護する可能性が多少なりともあると考える者は半数以上。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 制度があるかどうか知らない：82% 知っているが内容はわからない：13% *社内の介護制度について95%以上が内容を理解していない。 ・仕事と介護の両立に関する不安について 介護経験者・5年以内に介護する可能性が高い、少しある者のうち、 介護することについて、非常に不安を感じる：36% 不安を感じる32% *介護の可能性を感じながらも、その中で7割の人が不安を感じている。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働きながら仕事と両立したい：67% 介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する：16% *制度を利用しながら、仕事との両立を希望する者が大半。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年以内に約半数が介護に直面する可能性がある。 ・社内の介護制度について周知されていない現状がある。 ・仕事と介護の両立に関する不安を抱える者が多い。 ・従業員の大半が望む、働きながら仕事と介護を両立するという働き方を支援する制度について、社内で特に検討されていない。

2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
	<p>①設置日・メンバー</p> <p>(設置日) 平成 29 年 11 月 22 日 (メンバー) 総計 4 名 ・ 都内勤務者 労務管理担当、介護相談員、営業職従事者 (計 4 名)</p>
	<p>②運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)</p> <p>11/22 : 活動内容及び今後の全体スケジュール確認、担当者研修報告。(2 名) 11/26 : 調査票送付作業(2 名) 12/6 : 調査票集計、未回答者にむけて回答を促す。周知内容の検討。(2 名) 1/15 : 調査票集計、ニーズ調査結果報告。 周知内容、取組計画について意見交換。(2 名、社長) 1/18 : 周知内容の検討、確定。周知実施。取組計画の検討。(2 名) 1/19 : 取組計画の立案。役員会へ報告、取組計画策定。(4 名) 1/22 : 取組計画、役員会承認。(4 名)</p>
3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)	
<p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 両立の為の社内支援制度の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護相談窓口の設置 ・ 介護に関する外部セミナー受講時の給与支給。(年 1 回 1 日を限度) ・ 介護休暇を現行より 2 日増しとする。(5 日→7 日、10 日→12 日) 2) 社内制度についての周知と理解促進の為、説明会や相談会を開催。 3) 定期的な個人面談の実施。 <p><取組時期></p> <p>平成 30 年 1 月 : 新たな支援制度を導入。随時希望者の面談実施。 平成 30 年 3 月 : 社内の介護制度に関する説明会開催。両立支援に関する情報提供。 平成 30 年中に 1 回 : 勉強会、意見交換、介護相談会開催(年 1 回程度)。 定期的な面談実施(年 1 回 人事考課時)</p>	